

令和4年度市原健康福祉センター運営協議会議事録

1. 開催日時 令和5年2月3日（金）午後2時から午後3時

2. 開催場所 ZoomによるWeb会議

3. 出席者

(1) 委員 18名中15名出席

(2) 事務局職員 5名

(3) 傍聴者 0名

4. 会長及び副会長の選出

会長：小出委員（市原市長）

副会長：中村委員（市原市医師会長）

5. 議事

議長：小出会長

(1) 議事録署名人選出

宮吉委員（市原市歯科医師会長）、小西委員（市原市薬剤師会理事長）を選出。

(2) 市原健康福祉センター主要事業について

事務局職員から、令和4年度主要事業の説明を行った。

① センター長・・・・・・センターの概要及び総括

② 小林副センター長・・総務企画課の主要事業の説明

③ 清水課長・・・・・・地域保健福祉課の主要事業の説明

④ 飯田課長・・・・・・健康生活支援課の主要事業の説明

なお、委員の質問に対する回答は次のとおりです。

【質問1】

様々な事業が新型コロナウイルス感染症により中断となってしまうが、今後はこういった場合に中止と判断するのか、こういった基準で事業が再開されるのか、決まりがあれば教えていただきたい。

【回答】

新型コロナが2類相当から5類への移行後、現時点では県としても具体的な話が十分にできていない。特段の事情の変更がない限り5月8日からということになるが、例年、新しい事業等年度の当初から計画する場合には、前年度から計画を立て、人員の手配等を

実施して行うところである。今後県としてどうしていくか検討していくところである。

いずれについても、5類への移行となった場合には従前のような事業が円滑に実施できるよう準備をしっかりとしていきたいと思っているところであり、また具体的にできれば、できるだけ早くお伝えしたいと考えている。

【質問2】

死因統計は令和2年度までしか出ていないと思うが、市原市が把握している中で、コロナ禍で超過死亡が起こっているか、分かるものがあれば教えていただきたい。感触でも構わない。

【回答】

感触としては特に大きな変化はないのではないかと考えている。

後ほど改めてこちらで把握している数字を確認し、何らかの変化等があるようであれば、お伝えしたいと思っている。

【質問3】

障害者診療を行っていた「千葉県袖ヶ浦福祉センター」が廃止され、付設している診療所自体も閉鎖となってしまったが、そちらに通う患者や家族から意見や要望が入っているか。

また、県の方からも何か情報が入っているか。

【回答】

患者や家族からの相談は来ていない。また、県から情報提供あるいは指示なども来ていない。

【要望】

市原市長が掲げている「健伴まちづくりプラン」にも関わってくるため、健康寿命がどれくらい伸びたか知りたいが、データがわかりづらいため、もし死因絡みでデータがあれば教えていただきたい。

【要望】

今後在宅ケア児の講習会も予定されているとのことであるが、小児在宅は引き続きお願いしたい。